

渋川市・榛東村・吉岡町の在宅医療と介護をつなぐ 連携支援センターだより



8月に住民公開講座を予定しておりましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となってしまいました。今回、講演予定だった町永先生に特別にご寄稿いただきました。

全3回連載企画

【第1回】 認知症と共に生きる～コロナの時代に考える～

福祉ジャーナリスト

町永 俊雄

コロナの時代に認知症を考えるということは、この社会と時代を見つめ直すことにつながります。それは新型コロナウイルスも認知症も共に「誰もがなり得る」ということです。それは地域共生社会での「自分ごと」として捉えられるかという問いかけです。



With コロナ

今、ウィズ・コロナということが言われています。ウィルスは感染症学からいえば世界に常在しており殲滅することはできません。制圧ではなく収束とは、私たちの日常が成立するようにコントロールする事が、感染対策だということです。

過剰な感染対策は、ともすれば排除につながります。感染した人に中傷や差別が集中するのはそのせいです。

感染予防というのは、コロナを「なつてはならない病」と見ることはありません。予防を徹底しながらも、万一なった時にも「自分」のこととして受け入れられる地域が、本当の感染対策であり、共生社会の姿です。

そしてそれは、誰もがなりうる「認知症」が先行して目指した社会です。「認知症とともに生きる」とは、「安心して認知症になれる社会」であり、また「安心して感染できる社会」なのです。



(第2回へ続く)



(略歴) 1971年NHK入局。
「おはようジャーナル」「ETV特集」などのキャスターとして経済、暮らし、教育、福祉などの情報番組を担当。
2004年から「福祉ネットワーク」キャスターとして、障がい、医療、うつ、認知症、介護、家庭、社会保障など現代の福祉をテーマとして、取りあげてきた。
現在は福祉ジャーナリスト、フリーキャスターとして、認知症や高齢社会、共生型地域福祉のあり方をめぐり、番組や執筆の他、全国各地でシンポジウムや講演活動をしている。

※第2回は次号の連携支援センター便りに掲載いたしますので、楽しみに。

また、当センターのホームページ(下部のQRコードからアクセス可)には、第2回・第3回を先行して掲載いたしますので、ぜひご覧ください。



渋川地区在宅医療介護連携支援センター

渋川市渋川(長塚町) 1760-1

渋川ほっとプラザ2階

TEL: 0279-26-3990/FAX: 0279-26-3903

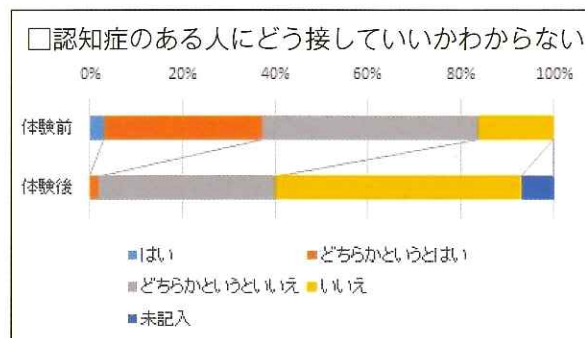
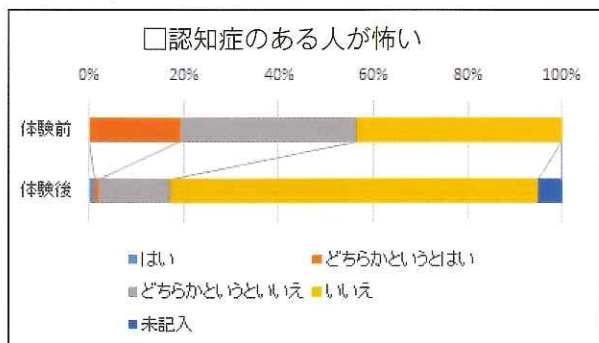
お近くの医療機関・介護事業所を検索できます

<https://renkei-shibukawa.secure.force.com/>

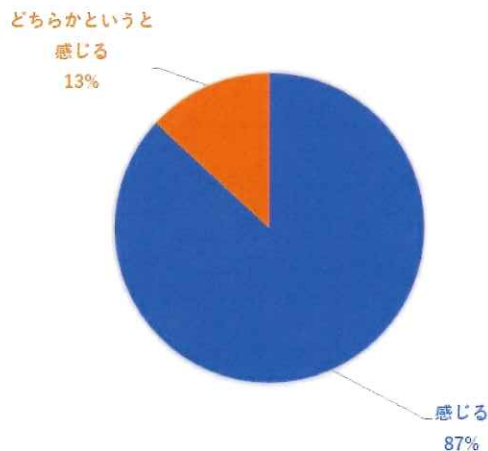
VR認知症体験会を実施いたしました

去る9月6日、医療・介護専門職の皆様を中心にVR認知症体験会を実施しました。

VRで体験することにより、認知症を自分事としてより深く考えることができたといった方が多かったように思います。今回の参加者で「認知症のある方と接したことがある」と回答した人は95%にのぼりました。認知症がいかに身近であるかが分かります。この体験をもとに医療・介護の現場や家庭などでより適切な対応につながればと思います。



□VR視聴によって、認知症の方への理解が進んだと感じますか。



【参加者の感想（一部抜粋）】

・レビー小体型認知症の幻視など、どのように対応していいか難しいものも体験する事で考える事ができてとてもいい体験が出来たと思います。

・実際に認知症の症状を主観的に体験する事で、「怖い」「不安」「嬉しい」といった気持ちを理解でき、また、周りの方の対応・表情・声色によって認知症の方本人から見える世界や暮らしていく環境はいい方向へ変化することを実感しました。

・患者理解という点でVR体験したことで、看護目線での対応も日々あったと反省させられました。スタッフ全員がこの体験ができれば認知症への偏見もなくなり、その人らしい看護・介護に結びつくと思感しました。病棟へ今回の体験を持っていき、指導していきたいと思いました。

認知症には種類があります。早期の対応によって改善する、悪化を防ぐことができる場合もあります。「少し様子がおかしいかも…」と感じたら、早めに「かかりつけ医」や「地域包括支援センター」にご相談ください。渋川地区医師会では毎年「認知症サポート医」研修に医師を派遣し、「サポート医」として活躍できる人材を育成しており、現在13名が地域で活躍しています。

また、認知症疾患医療センター 田中病院には65歳未満で認知症の症状が現れる「若年性認知症」を支援するコーディネーターが在籍しておりますので、ご利用ください。

地域の「認知症サポーター養成講座」をご活用ください。

渋川市、榛東村、吉岡町それぞれの地域で「認知症サポーター養成講座」を実施しています。ご家族や近所の方が認知症になった時の対応や心構えを学ぶことができますので、ぜひご参加ください。

(※現在、新型コロナ感染拡大の影響で実施を見合わせている自治体もありますので、各自治体までお問合せください。)

